

平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

2015年12月18日（金）、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、隈丸優次大使と被供与団体3団体（シェムリアップ州教育・青少年・スポーツ局、バンテアイミアンチェイ州教育・青少年・スポーツ局、サマリタンズ・パース国際救済の各代表が贈与契約書に署名を行いました。



シェムリアップ州教育・青少年・スポーツ局が実施する案件では、シェムリアップ州プオ郡ケオポア中学校に新校舎1棟5室、トイレ1棟2室を建設し、机椅子等の学習用機材も整備することによって、生徒・教職員約243人の教育環境の向上に裨益することが期待されています。

また、バンテアイミアンチェイ州教育・青少年・スポーツ局が実施する案件では、バンテアイミアンチェイ州モンコルボレイ郡ケレック中学校に新校舎1棟5室、トイレ1棟4室及び机椅子等の学習用機材もあわせて整備し、同中学校の298名の生徒・教職員の安全面・衛生面共に整った教育環境の向上が図られることが期待されています。





加えて、サマリタンズ・パース国際救済が実施する案件では、バンテアイミアンチエイ州スバイチェック郡2小学校に対し、校舎1棟4室をそれぞれ建設（衛生施設及び教育機材は被供与団体が支援）することによって児童、職員288名が安全で衛生的な環境のもとで学習活動が出来るようになることが期待されています。

式典では、隈丸大使がスピーチを行い、今回整備される教育施設について被供与団体によって適切に管理されることを望んでいる旨述べ、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと結びました。続いて、各被供与団体の代表が、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、学校関係者、地域住民の手によってこれらの施設を維持していくことを約束しました。